

アジア・パルプ・アンド・ペーパー、インドネシアの紙パルプ企業として

初めて国連の CEO ウォーター・マンデート(CEO レベルの企業間同盟)参加企業に

**APP、水資源保全の世界的リーダーである *Nalco* 社と共同で、
水資源保全の新技术とその実践に取り組む**

2011 年 3 月 22 日 ジャカルタ – アジア・パルプ・アンド・ペーパー・グループ (APP) は、世界水の日である本日、インドネシアの紙パルプ企業としては初めて、国際連合の CEO ウォーター・マンデートの参加企業となることを発表しました。APP は、インドネシア・グローバル・コンパクト・ネットワーク (IGCN) やその他 5 社と共に、インドネシア企業としては初めて、国連の水資源管理に関する原則を支持し、その実践に取り組むことを表明しました。

国連による CEO ウォーター・マンデートは、世界が水資源危機に直面する中で、こうした切実な水問題を解決するため、官民によるパートナーシップの認知を高め、強調する目的で 2007 年に立ち上げられました。特にインドネシアのような新興国は、水危機の潜在的な影響を受けることになります。国民の大半が地方に集中し、農業で生計を立てている国では、飲料、料理、衛生用などに使用できる清潔な水が不足しています。国の経済成長に不可欠な産業化、都市化が急速に進むにつれ、こうした清浄水の供給に関する新たな問題も引き起こされます。

IGCN プレジデントの Y.W ジュナルディ氏は、次のように述べています。「清浄水と衛生設備が十分に確保できなければ、人道面、社会面、環境面、経済面で大きな被害が引き起こされ、国の発展にも深刻な影響を及ぼします。これは、世界的な経済大国へ変貌を遂げようとしているインドネシアにとって特に重要な問題です。CEO ウォーター・マンデートは、企業や業界には水資源を保全する責任があり、持続可能な水資源管理において主導的役割を果たす必要があると呼びかけています。APP およびその他の参加企業は、本日の調印をもってインドネシア企業に対して全ての企業が従うべき基準値を設定しました」

APP 傘下の以下の会社を含む 7 紙パルプ工場が、国連の CEO ウォーター・マンデートに調印しました。それらの工場は次の通りです。インダ・キアット紙パルプ会社（ペラワン、セラン、タンゲラン工場）、ピンド・デリ紙パルプ会社、チウィ・キミア製紙会社、ロンター・パピルス紙パルプ会社、エカマス・フォルトゥナ。

紙パルプおよび水管理の世界的リーダーが協調

APP は本日、ウォーター・マンデートの支持を誓約する、初めての新たな取り組みについても発表しました。世界有数の紙パルプ会社である APP は、浄水技術およびソリューションにおいて世界的にも市場をリードしている革新的な企業と協働し、いくつかの共同イニシアティブを実施していきます。

APP、2 年間にわたりインドネシアおよび中国の事業所における様々な分野でのウォーター・フットプリントに関する研究および開発プログラムに着手するため、Nalco 社と覚書を交わしました。Nalco 社は紙パルプ業界において、環境衛生やその安全に関わる総合的な影響を最小限に抑え、全体的な水利用を減少させる専門知識を有する企業として世界的に知られています。そして、インドネシアの地域社会に対して健康的で清潔な水を供給可能にするプログラムを共同で開発できる潜在的な機会を、両社で模索していきます。

APP の持続可能性担当役員である アイダ・グリーンベリーは次のように述べています。「Nalco 社との連携は弊社にとって重要な取り組みであり、国連の CEO ウォーター・マンドートへの取り組みも活性化されます。水の保全、管理、そしてより多くの地域で清潔な水を入手可能にすることは、持続可能なプログラムの基礎となる、APP の 2020 年構想でもあります。インドネシアにとって、最も重要な事柄として弊社が認識していること、つまり、経済成長をさらに促す経済発展の機会を提供すること、そして私たちが事業活動をする地域での人々の生活の質を向上させるということと一致しています」

Nalco 社アジア・パシフィックのプレジデントであるエリック・メリン氏は次のように述べています。

「持続可能な水管理、保全への取り組みは、世界にとっても、環境にとっても良い上に、ビジネスにとっても良いことです。APP のような大手製紙会社は、常にウォーター・フットプリントを削減することができる可能性のある新技術と運営方法を模索する必要があります。この取り組みでは、まず APP の全ての施設において様々な角度から水の利用状況を調査することから始め、この分野における世界的な基準の最高値と照らし合わせをした上で、将来の計画を策定していきます」

現在のAPPの水管理に対する取り組み

紙パルプの製造過程では、大量の水を必要とします。APP は、インドネシアの紙パルプ工場で、革新的な水処理と保全に関する数多くの取り組みを行ってきました。その例としては、最新の生産技術や設備の導入、また効率改善、水および蒸気の使用量抑制、そして水処理の改善や生産過程での水再利用を目的とした既存システムのリエンジニアリングなどが含まれます。APP は、廃水を効率性の高い活性スラッジと化学プロセスで処理しています。インドネシアの紙パルプ業界では APP が初めて、バイオ燃料を作り出す有酸素と嫌気性を結合した水処理過程を導入しました。この混合型廃水処理システムは、従来型の単一型廃水処理システムに比べ、著しく質の高い廃水をもたらします。

APP とパルプ材供給業者は現在、地域社会の水へのアクセスプログラムを広範囲でサポートしています。その活動としては、工場付近の何百にもおよぶ村々に対する清潔な水へのアクセスの提供、地域の井戸を維持するため地域のステークホルダーとの協働などがあります。APP は、最小限の水利用で最大限の生産を行うための地域密着型の農園、園芸指導を行い、水資源保全地域に水処理技術を提供しています。

これに加え、リアウ州周辺地域の経済発展を支援する一方で、周辺の森林保全地域やパルプ材コンセSSION地域の重要な水循環を保ちつつ、リアウ州にある重要な泥炭ドームの積極的保全を2003年より開始しています。これらの取り組みには、豊かな生物多様性を持ち、炭素吸収源と特殊な泥炭地を含む178,000ヘクタールに及ぶ森林地帯であるギアム・シアク・ケチル-ブキット・バツ生物圏保護区や、15,000ヘクタールの炭素吸収源で泥炭地の保全が行われているカンパル炭素貯蔵保護地区などが例に挙げられます。両プログラムは、積極的な水管理と森林保全プログラムを地域活動と経済発展に統合させています。

「ウォーター・フットプリントの大半を占める、工場での水利用を検討することは重要です。しかし、国連の CEO ウォーター・マンドートにおける精神に忠実に見合うためには、生産施設をはるかに超えた範囲でも活動を行わなければなりません」とグリーンベリーは述べています。「私たちの多くが、清潔な水が手に入ることを当たり前だと考えています。しかし、インドネシアの何百万もの人々にとっては、そうではありません。清潔な水はぜいたく品なのです。こうした地域を訪れた際に、母親が汚い水だと分かっているながらその水で夕食を作り、子供たちをお風呂に入れているという事実を目の当たりにすると、大変心が痛みます。この取り組みのもと、こうした家庭に本当の意味での水問題の解決がもたらされるよう、パートナーシップを構築していきたいと願っています。ここでの成功は多くの人々の生活にとって意味があり、尽きることのないインパクトをもたらすでしょう」

++

APPIについて

APPブランドは、インドネシアおよび中国の複数の生産拠点で生産された、紙製品の総合ブランドです。インドネシアに本社を置くAPPは、120ヶ国以上の国々で製品を販売しています。APPの生産設備の大部分はLEIとPEFCによるCoC（加工・流通過程）認証を取得しています。

Nalco社について

Nalco社は、環境的、社会的、経済的利益をお客様に提供する産業、エネルギー、大気アプリケーションを専門とした世界有数のサステナビリティ・サービス企業です。Nalco社は、お客様がエネルギー、水、その他の自然資源の消費量を抑え、大気環境を改善し、環境への負荷を最小限にすると同時に、売り上げを伸ばしつつ、生産性を向上させる支援を行います。Nalco社が提供する包括的なソリューションが、お客様の持続可能な企業運営に貢献します。Nalco社は、ダウジョーンズ社の「Dow Jones Sustainability World and North American Indexes」対象企業で、150カ国12,000名の従業員が、包括的な生産施設のネットワークや営業所、研究所を通して様々なサービスを提供しています。2010年の売り上げは、42.5億ドル。詳細については www.nalco.com をご参照ください。

本件に関するお問い合わせ先:

APP インドネシア サステナビリティ及びステークホルダー関係担当 PRマネージャー

Loren Mack

Email: Loren_M_Mack@app.co.id

www.asiapulppaper.com

携帯: +62-821-136-952-57

Fax: +62-21-316-2617

住所: c/o BII Plaza Tower 2 fl. 15th

Jl. MH. Thamrin No. 51, Jakarta 10350